

中澤省一郎のSS経営メールマガジン No.106

(配信は不定期です。できる限り月1回以上は配信します)

EM本体はTG株を売逃げ中

- 株式を大量(1%以上)に売却、取得すると金融庁に「大量報告書」を提出する義務があります。何と、**EM本体**は、4,188万株の内、1,702万株を今年に入り市場で売却していました。

	12/31	3/31	7/27	10/22	合計
売却株数	-	920万株	213万株	569万株	1,702万株
所有株数	4,188万株	3,268万株	3,055万株	2,486万株	2,486万株
順位	1位	2位	2位	2位	2位
所有割合	7.4%	5.8%	5.4%	4.4%	(対発行済み株式総数)
議決権割合	11.6%	9.1%	8.5%	6.9%	(自己株除く)

- 金融庁のEDINETには開示されていますが、HP等、東証の適時開示はされてません。

筆頭株主が移動した場合(3/31に筆頭株主は三井物産になってます)に
適時開示しなければならないはずです。

10/22には、5%以上だった株主が5%以下になってますので、
ここでも適時開示しなければならないと思うのですが開示されてません。

- 東証の適時開示義務違反に該当しないか心配です。そして、筆頭株主がこれだけ大量の株式を売却していても、株価が下がらない(他の元売りは軒並み下がりました)のも不思議です。
- 誰かが買っているとは思えませんが、大量保有報告書は出ていませんので、不明です。

JXとTGの経営統合

- 先週16日月曜日に**JX**と**TG**の統合交渉の報道が流れました。

日経
16日
第一報

石油元売り国内首位のJX日鉱日石エネルギーを傘下に持つJXホールディングス(HD)が、同3位の東燃ゼネラル石油と経営統合に向けた交渉に入ったことが15日、わかった。実現すれば国内のガソリン販売数量シェアで約5割と他社を引き離すトップ企業が誕生する。石油元売り業界では2位の出光興産と5位の昭和シェル石油が合併で基本合意した。需要減少で合従連衡が続いてきた業界再編は最終段階を迎える

JXHDはすでに東燃ゼネラルに対し、水面下で提案を始めた。近く交渉を本格化し、年内にも経営統合での大筋合意をめざす。統合は株式交換を軸に今後詰める。

JXHDは2010年に新日本石油と新日鉱ホールディングスが経営統合して発足した。国内ガソリン販売数量シェアで約33%を握るが、出光と昭シェルも合併後は30%超とJXに迫る。東燃ゼネラルは約20%と上位2強との差が広がり、生き残り策を迫られている。

JX
プレス
リリース

本日、当社と東燃ゼネラル石油株式会社との経営統合に関する一部報道がありましたが、これは当社として発表したものではありません。

当社は、石油業界を取り巻く厳しい経営環境を踏まえ、石油精製販売事業の競争力強化について様々な検討を行っていますが、現時点で決定した事実はありません。

当社は、今後もエネルギー・資源・素材といった多様な事業ポートフォリオを活かし、グローバルに成長し続ける企業グループとなることを目指し、あらゆる検討を行ってまいります。今後開示すべき事実が発生した場合は、速やかに開示いたします。

**TG
プレス
リリース**

本日、一部報道機関により当社とJXホールディングス株式会社との経営統合に関する報道がありました
が、これは当社の発表に基づくものではありません。
当社は、企業価値向上と競争力強化を目指し、コア事業の石油・石油化学事業の強化に加え、成長分野
への事業展開を含め、他社との提携等の様々な経営上の選択肢を模索しておりますが、現段階で具体的
に申し上げられることはありません、また何かを決定した事実もありません。
今後も、コア事業の強化と成長分野への事業展開に向け、一貫性のある経営管理、安全、効率、完璧な
操業、全社最適による収益最大化など、当社の強みを最大限活用することを前提としたあらゆる選択肢
を検討していきます。

時事通信

JXHDの木村康会長は16日、東京都内で記者団に対し、東燃ゼネラルとの統合交渉について「い
ろんな形で話をしているのは事実」と述べ、交渉していることを認めた。
東燃ゼネラル側の意向を踏まえ、年内の合意を視野に交渉を本格化させる構えだ。

- 第一部で言及した**EM本体のTG株**の大量売却（売り逃げ）もあり、会計上の諸問題もありますので、12月中には経営統合の公表になるものと推察しています。

来春1/28にSS経営セミナーを開催

- 先週の**JX+TG**の報道前後から、セミナー開催依頼と取材依頼が「殺到」状態です。
私の業務も現在、超多忙でして、1月28日（木）にセミナーを開催します。これでも最短です。予定を入れてください。
- **元公取委の大東先生**にも講師をお願い、独禁法の観点から2つの合併の可否を検証したいと思います。

- 会場： 日本教育会館7階中会議室
東京都千代田区一ツ橋2-6-2/TEL：03-3230-2833
<http://www.jec.or.jp/koutuu/>
- 定員： 80名（先着順）
- 会費： 18,000円/お一人様
- 懇親会： 定員20名（塾生以外は早めにお申し込みください）
7,000円/お一人様（中澤塾生様は5,000円）
会場：クラブルーム（帝国ホテル本館5階、会員制クラブです）
※ なお、元売関係者（元職を含む）の懇親会へのご参加はご遠慮下さい。
- 日程： 2016年1月28日（木曜日）
受付 12：30～13：05（全員が揃ったら13：00に開始します）
セミナー 13：05～17：15

第1部	JXとTG は経営統合へ	(13：05～14：00)
第2部	出光と昭和シェル の経営統合はどうか？	(14：00～14：30)
第3部	残された コスモ石油 の行方	(14：30～15：00)
	(休憩10分)	
第4部	公取委の判断： 史上初同業種同時期 の合併審査	(15：10～16：00)
第5部	2強時代 の石油業界はどうか？ 業転 は？ 系列 は	(16：00～16：30)
第6部	大東先生と中澤の討論	(16：30～17：00)
第7部	質疑応答	(17：00～17：15)
	懇親会 18：00～	
- セミナー収録CDを販売いたします。18,000円（資料、板書付き）